

人工物工学研究センター 第28回人工物工学コロキウム

人工物とヒトを結ぶ学習・スキル

- Date : 2016年2月23日(火)
Time : 14:00-18:30(開場13:30)
Place : 東京大学 柏の葉キャンパス 総合研究棟6階 大会議室
Registration fee : 無料(学術交流会参加費:2,000円)
- 参加希望の方はRACEホームページから参加登録をお願いします。(当日受付も可能です。)
URL : www.race.u-tokyo.ac.jp

■ 開催趣旨

人工物工学研究センターでは、人工物と人との相互作用研究部門が中心となり、「個のケア」をターゲットとした人工物工学研究を推進しています。
人が人工物を使う過程で、人はその使い方を学習します。またそれを繰り返すことで、使うためのスキルを獲得します。このように、学習・スキルとは、時定数が異なる、人と人工物の相互作用の過程・結果を意味しています。本コロキウムでは、このような重要な問題に対して、研究および実務の側面から取り組んでおられる第一線の方々をお招きして、その現状認識、今後の方向性、アプリケーション等について、センターのメンバーと共に議論します。

Program

- 13:30 受付開始
- 14:00~14:10 開会の挨拶
藤田 豊久(東京大学 人工物工学研究センター長)
- 14:10~14:50 「グラフ記述を用いた塑性加工工程設計の技術伝承」
栗山 幸久(東京大学 人工物工学研究センター 教授)
- 14:50~15:40 「ANAにおける客室乗務員の人材育成について」
矢澤 潤子(全日本空輸株式会社 客室センター 客室訓練部 部長)
- 休憩 —————
- 16:00~16:40 「患者ロボットを用いた看護学生のスキル学習」
緒方 大樹(東京大学人工物工学研究センター 助教)
- 16:40~17:30 「「経験」を学習できる教材は開発可能かー看護の現場と教育の観点からー」
前田 樹海(東京有明医療大学 看護学研究科 教授)
- 17:30~18:20 「文脈価値の共創メカニズムーサービス能力概念の提案と適用ー」
下村 芳樹(首都大学東京 システムデザイン研究科 教授)
- 18:20~18:30 閉会の挨拶
藤田 豊久(東京大学 人工物工学研究センター長)
- 18:30~ 学術交流会(懇談会, 有料)